

放射能関係のお知らせ

2018年11月3回(C週)

お届け日:2018/11/19~11/21
発行日:2018/11/12



本誌は、カタログ掲載の青果について、2018/11/1(木)午前中までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況	
果物	柿	検査予定	あいづ
	梨	品目で検査済	上伊那
	みかん	品目で検査済	小田原・久望
	ラ・フランス	洋梨で検査	天童・さくらんぼひがし ね・錦の会
		検査予定	米沢郷・山形マルタ
りんご	品目で検査済	八峰園・ゴールド農園・雄勝・天童・米沢郷・さみず・サンファーム・青木	
果菜	いんげん	品目で検査済	谷田部
	きゅうり	品目で検査済	夢みなみ・谷田部・邑楽館林・沃土
		果菜類で検査済	八千代・野菜くらぶ・村悟空・サンド旭・佐原・和郷
		供給なし	新しいわて
	トマト	品目で検査済	葉菜野果・野菜くらぶ・村悟空・八街
		果菜類で検査済	谷田部・元気会・沃土
		検査予定	うつのみや
	なす	品目で検査済	八千代
		果菜類で検査済	谷田部・沃土・八街
	ピーマン	品目で検査済	和郷
		果菜類で検査済	谷田部・八千代・沃土・八街
	ミニトマト	品目で検査済	あゆみの会・野菜くらぶ(福島)・元気会・沃土・サンド旭・和郷
果菜類で検査済		八千代・村悟空・八街	
検査予定		和郷	
葉菜	大葉	葉菜類で検査済	和郷
	カリフォルネ	葉菜類で検査済	谷田部・八街
	キャベツ	品目で検査済	常総産直・野菜くらぶ
		葉菜類で検査済	谷田部・たまつくり・八千代・埼玉産直・村悟空・海上・佐原・八街・和郷・風土の会・遠州
		検査予定	沃土・南伊豆
	クレソン	品目で検査済	フォレストファーム
	小松菜	品目で検査済	谷田部・有機農法ギルド・葉菜野果・群馬モグラ・佐原・八街・風土の会
		葉菜類で検査済	たまつくり・やさと・野菜くらぶ・草の会・南埼玉・和郷
		検査予定	沃土
	サニーレタス	葉菜類で検査済	谷田部・八千代・やさと・常総産直・野菜くらぶ・海上・八街・和郷・風土の会
		検査予定	沃土
	春菊	葉菜類で検査済	夢みなみ・たまつくり・レインポー・元気会・村悟空・佐原・和郷・八街・風土の会・グットファーム
検査予定		沃土	
せり	検査予定	こまち	
ターサイ	葉菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・風土の会・遠州	
チンゲン菜	品目で検査済	和郷・遠州	
	葉菜類で検査済	葉菜野果・あゆみの会・佐原	
にら	品目で検査済	元気会	
	葉菜類で検査済	葉菜野果・野菜くらぶ・和郷	
ねぎ	品目で検査済	たまつくり・八千代・利根川・南埼玉・村悟空・佐原	
	葉菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・やさと・野菜くらぶ・八街・風土の会	
	検査予定	常総・沃土	
白菜	品目で検査済	谷田部	
	葉菜類で検査済	八千代・常総産直・野菜くらぶ・八街	

分類	品目名	放射能検査の状況	
葉菜	ブロッコリー	品目で検査済	あいづ・夢みなみ・みちのく野菜・谷田部・常総産直・八千代・野菜くらぶ・沃土・海上・村悟空・佐原・和郷・八街
		検査予定	たまつくり・埼玉産直・南埼玉・サンド旭
	ヘビーリーフ	品目で検査済	フェニクス・レインポー
	ほうれん草	品目で検査済	草の会
		葉菜類で検査済	二本松・谷田部・たまつくり・八千代・常総産直・有機農法ギルド・野菜くらぶ・利根川・八街・佐原・和郷・風土の会
		検査予定	沃土
	ミックスカールスプラウ	品目で検査済	フェニクス
	みず菜	葉菜類で検査済	谷田部・葉菜野果・佐原
		検査予定	沃土
	ルッコラ	葉菜類で検査済	葉菜野果・南埼玉・和郷
		検査予定	沃土
	レタス	品目で検査済	やさと・野菜くらぶ・佐原
葉菜類で検査済		谷田部・八千代・常総産直・南埼玉・海上・サンド旭・八街・和郷	
検査予定		沃土	
若芽ひじき	品目で検査済	寺島	
かぶ	品目で検査済	たまつくり・草の会・沃土・八街・佐原・水の里センター	
	根菜類で検査済	谷田部・八千代・やさと・和郷・風土の会・グットファーム	
	検査予定	海上・佐久ゆうき	
ごぼう	品目で検査済	谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・葉菜野果・利根川・清瀬	
	根菜類で検査済	常総・やさと・和郷・佐原・風土の会	
さつまいも	品目で検査済	葉菜野果・佐原	
	根菜類で検査済	常総・谷田部・たまつくり・和郷	
里芋	品目で検査済	たまつくり・八千代・風土の会	
	根菜類で検査済	常総・谷田部・有機農法ギルド・やさと・八街・佐原	
しょうが	根菜類で検査済	村悟空・和郷	
大根	品目で検査済	葉菜野果・野菜くらぶ・佐原・和郷	
	根菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・八千代・あゆみの会・沃土・村悟空・八街・風土の会・水の里センター	
	検査予定	海上	
長芋	品目で検査済	葉菜野果	
人参	品目で検査済	常総・有機農法ギルド・グットファーム	
	根菜類で検査済	谷田部・たまつくり・やさと・葉菜野果・草の会・沃土・村悟空・和郷・佐原・八街・風土の会・農法の会・清瀬	
	検査予定	常総産直・海上	
にんにく	品目で検査済	八峰園・田子・ゆうき青森	
れんこん	品目で検査済	有機農法ギルド・たまつくり・新ひたち野・佐原	

●青果の検査について

*北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県)の本州17都府県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。
*旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになります。それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。
*検査対象地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。

*yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値 1Bq/kg で検査を行っています

●きのこ類

放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況	
えのき茸	品目で検査済	飯山
エリンギ	品目で検査済	小川きのこ・南伊豆・渡辺きのこ
生きくらげ	品目で検査済	きのこ総研
しめじ(ひらたけ)	品目で検査済	谷田部
とらまき茸	品目で検査済	丸金グループ
なめこ	品目で検査済	谷田部
ぶなしめじ	品目で検査済	谷田部
まいたけ	品目で検査済	ささかみ・雪国
4種のきのこセット	品目で検査済	谷田部・雪国・丸金グループ *谷田部の生しいたけからは放射能が検出されました

●青果以外の牛乳・牛肉・卵・食肉類および加工品の対象商品はすべて検査をしています。*酒類はみりんと料理酒を検査対象としています。

●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)	谷田部	2018/10/31	7.5
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
原木しいたけ(はなだし)			
4種のきのこセットのしいたけ			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
栃木こしひかり(玄米)	日本の稲作を守る会	2018/10/17	4.4
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

*白米で検査したところ、不検出でした。

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
れんこん	常総	2018/8/22	6.4
徳用れんこん			
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコ 362	もやしと産直豚バラ	2018/7/31	8.2
きなり 353	肉のチャンプルー		
きなりセレクト 341045	ツトのしいたけ		
コトコ 111392	しょうがが香る鶏白湯		
きなり 346	鍋セット		
コトコ 111368	ひき肉入り具だくさん		
きなり -	卵の花セットのしいたけ		
コトコ 111406	食べきり寄せ鍋セット		
きなり 350	のしいたけ		
きなりセレクト 341096	のしいたけ		
コトコ 370	野菜たっぷりつけ	2018/10/31	7.5
きなり -	ごはんセットのしいたけ		
コトコ 111376	ミニがんもの煮物		
きなり 112151	ツトのしいたけ		
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップえんどうなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・莖菜	ブロッコリーなど
根菜・いも類	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
	いも類	さつまいも、里芋など

米の検出について

日本の稲作を守る会より、コア・フードの栃木こしひかりを2検体玄米で検査したところ、1検体より4.4Bq/kgの検出となりました。同一産地の玄米を白米に精白し、再度検査をおこなったところ不検出でした。

● 日本の稲作を守る会の努力

日本の稲作を守る会では、継続的に放射能低減対策を実施しておりますが、玄米検査で微量な検出報告があります。(白米検査では不検出の結果です)

栃木県は、比較的放射能の降下が多かったせいもあり、自治体の検査結果では多くの品目で検出がみられました。

産地である日本の稲作を守る会が行っている放射能対策は、

①反転耕起:放射能降下の初期のころに表面の放射能がついた土壌と稲の根がつかない深いところの土壌とを反転させて、放射能の吸収を行わないようにした。

②代掻き2回:放射能は水に溶けやすい性質から、土壌を洗うように、田んぼをかき混ぜる‘代掻き’を通常1回のところ2回行っています。田んぼの出口にはもみガラ袋を設置して水路に放射能を流さないように注意しています。

③河川からの流入を防ぐ:河川から田んぼに引き入れる入口にもみガラ袋を設置して、田んぼへの新たな放射能の流入を防いでいます。

様々な対応をこれまで行ってありますが、今年も放射能の検出がみられました。

玄米を精米にして研ぐことで72~78%を除去できます(「食品の調理加工による放射性核種の除去率」より)。

このように玄米に放射能がより多く蓄積することから供給は不検出が確認された白米で行います。

山のほとんどが除染を行っていないため、放射能の減衰が自然の状態に任されています。集積しているところと少なくなっているところとがありますが、状況はきちんと把握できていません。

放射能を多く含んだ食品を、知らず知らずに口にしている可能性があります。検査をしておらず、流通している商品が今では多くなっていますので、検査をしているものを選ぶことをお勧めします。

栽培管理を行っていない山で採取した山菜や検査を行っていない山菜は放射能が心配されます。山菜は十分に注意をしましょう。また、ジビエや天然淡水魚も注意が必要です。

放射能レポートの登録をお願いします

新しく加入された組合員のみなさんには初回ご利用から毎月1回発行の「パルシステム放射能レポート」をお届けしています。

年に4回組合員全員に配付をしていますが、その他は登録者に配付をしています。

継続配付をご希望の方は注文番号**190888**でお申し込みください。申込1回で、中止手続きされるまで配付されます。(タベソダではお届けしておりません。)申し込みをされた翌々週よりお届けされます。

12月1回は、「避難の協同」をとりあげます。区域外避難の問題点について、実情を掘り下げます。

1月1回は、全員配布で、「世界の原発事情」についてお届けいたします。パルシステムでは脱原発、脱被曝ですが、世界的にはどうなんでしょうか。乞うご期待!

10月の放射能検査状況

10月の検査は、26日まででしいたけより生しいたけ4件(6.5, 6.7, 7.6, 7.8Bq/kg)が検出されました。米・米飯類より玄米1件(4.4Bq/kg)が検出され、白米に精米したのちに再度検査したところ不検出でした。その他に検出された食品はありませんでした。

放射能検査の状況(検査件数、かつこ内は検出数、網がけは検出された分類)

	10月	検出状況		10月
青果	36(0)		卵	0(0)
しいたけ	4(3)	生しいたけ 6.5, 6.7, 7.6, 7.8Bq/kg	魚介類	45(0)
その他のきのこ類	1(0)		飲料水・飲料	8(0)
米・米飯類	13(1)	玄米 4.4Bq/kg	乳幼児用食品	17(0)
牛乳・乳製品	5(0)		その他加工食品	221(0)
肉類	0(0)		合計	352(4)

2018年度の放射能検査の状況(2018年4月~)

青果	常総センターのれんこんより1件(6.4Bq/kg)で自主基準内の検出がありました。
しいたけ、他のきのこ	生しいたけより(5.3~22Bq/kg)で自主基準内の検出がありました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	2018年産米は、8月よりJA君津の千葉ふさおとめから検査が始まり、いままでJA君津、JA魚沼みなみ、JAささかみ、JAつくば市谷田部、JAこまち、JA北蒲みなみ、オーリア21、JAえちご上越、JA庄内たがわ、JAみどりの、JA津軽みらい、南埼玉、JA山形おきたま、JA秋田ふるさと、JAいわて花巻、庄内協同、JA会津よつば、JA佐渡、花咲農園、健診の郷の産地で検査が終了し、不検出でした。栃木の日本の稲作を守る会より2件玄米で検査を行い1件(4.4Bq/kg)自主基準内で検出されました。白米にして検査を行ったところ、不検出でした。米は白米で供給します。重点産地については各産地より複数の検体を検査を行います。それ以外の産直産地については、一産地一検体で検査を行います。複数の銘柄を出荷している場合でも、一検体となります。
牛乳、肉	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
卵	今年度はまだ検査を行っていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値1Bq/kgで検査を行っております。2017年度、冷凍さつまいもスティックより1件(1.3Bq/kg)、産直野菜チップス(さつまいも・にんじん)より1件(1.2Bq/kg)が自主基準内で検出されました。今年度はまだ検査をおこなっておりません。
その他加工食品	<p><お料理セット> 野菜と肉を含めて毎月各メーカーごとに1検体の検査を行っています。2017年よりyumyumでの掲載が開始され、検出下限値は1Bq/kgで行っています。菌茸類については毎週検査を行っており、しいたけ(4.3~8.2Bq/kg)から自主基準内ですが検出しています。その他の菌茸類からの検出はありません。</p> <p><大豆加工品> 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものがありますが、放射能は検出されていません。</p> <p><乾物> 2018年7月に岩手県産乾燥しいたけ(5.1Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。</p> <p><その他> 2017年度にサプリメントのブルーベリー&ルテイン(8.2Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。今年度はまだ検査を行っていません。</p>

パルシステムの放射能検査について

●検出限界について

高性能に放射能を計測できるゲルマニウム半導体検出器を2台導入して計測しています。yumyumおよび赤ちゃん&KidsのOK食品としている乳幼児用食品については、検出下限値を1Bq/kgまで検査しております。

検出限界(セシウム134,137それぞれ)		
2016年4月1日から新基準に変更	新	旧
乳幼児用食品	1	3
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	3	

●放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以東の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物

●独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行ないます

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム134,137の合計)			国の規格基準
2014年10月より現行基準	現	旧	
水、飲料茶、牛乳、乳幼児用食品	10	10	水、飲料茶 10 乳幼児用食品、牛乳 50
飲料、乳製品、米	25	50	一般食品 100
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類(しいたけ除く)			
しいたけ	100	100	

*乾燥食品は生原料や摂食状態で検査します。(単位 Bq/kg)

*乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。